

令和3年度事業報告書

はじめに

時津町社会福祉協議会では、当年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の防疫対策を徹底し、関係機関との連携と十分な協議のもとに、福祉事業に取り組みました。介護福祉事業並びに児童発達支援センターひまわりの園の運営においても、衛生管理と安全安心を重ね運営しました。

このように、信頼されるサービスの提供、経営の安定と法令遵守等、行政をはじめ自治会、民生児童委員協議会、福祉団体、ボランティア団体、関係事業所による多くの方のご理解とご協力により運営することができました。

また、引き続き生活に困窮された方への支援についても、随時、社協だより・ホームページ・公式ラインの導入によって、広く新たな福祉制度や情報を発信するとともに、生活相談体制整備によって切れ目のない丁寧な支援に努めました。

今後、大規模災害が発生した場合ならびに感染症発生時等、事業継続ができるように「事業継続計画」の策定に取り組み、地域福祉の拠点として地域福祉の充実に努めてまいります。

〈 法人運営事業 〉

当年度もコロナ禍において衛生関連資材の適切な確保と臨機応変な感染症対策を行いつつ、会務の運営並びに表彰式典等事業の実施に至り、地域福祉の振興に貢献された13名の方々に、功績を讃え表彰と感謝状を贈呈した。また、メンタルヘルスチェック、事業場の衛生管理等法令を遵守し適切な運営管理を図り、すべての従事者が働きやすい職場環境づくりに努めた。特に業務の効率化と情報の共有化を目標とし、インターネットバンキングとホームページリニューアル公開への調査・研究に取り組んだ。いずれも令和4年6月に実施・公開予定とする。

1 会務の運営

(1) 理事会

開催日			主 な 議 事
3	5	26	〈新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面決議〉
			諸規程の一部改正
			評議員選任・解任委員会の委員の交代及び選任
			評議員選任候補者の推薦
		令和2年度 事業報告書及び決算書・監査報告	
	6	15	会長及び副会長の選定
4	3	10	諸規程の一部改正
			会長の職務執行状況報告
			社会福祉法人 長崎県共同募金会 時津町支会会則の制定
			令和4年度 事業計画書及び予算書
			児童発達支援センターひまわりの園園長の任用

(2) 会計監査

開催日			内 容
3	5	11	令和2年度決算 税理士監査
		14	令和2年度決算 監事監査

(3) 評議員会

開催日			主 な 議 事
3	6	14	令和2年度 一般会計補正予算
			令和2年度 事業報告書及び決算書・監査報告
			理事及び監事の選任
4	3	25	令和4年度事業計画書及び予算書

(4) 評議員選任・解任委員会

開催日			主 な 議 事
3	6	14	評議員の選任について

2 表彰式典

開催日			表 彰 内 訳	表 彰 者 数
3	10	28	相談員表彰	3名
			社会福祉団体役員表彰	7名
			民生委員・児童委員表彰	2名
			社会福祉団体役員感謝状	1名

〈地域福祉事業〉

コロナ禍による新たな社会不安、予想しない社会経済変動などが起こる中で、生活困窮に陥る人が急増している。新型コロナウイルス感染症の影響を受け休業等による収入の減少があった世帯を対象に行う緊急小口資金特例貸付や総合支援資金特例貸付、住居確保給付金等の制度に加え、令和3年度新たに新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金制度が開始された。本協議会においても、生活困窮者の相談窓口として関係機関と連携しながら困窮者の支援に全力で取り組んだ。

地域福祉事業においては、令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響により感染対策が難しい事業を中止せざるを得なかったが、新たな取り組みとして、LINE公式アカウントの導入を行い、その活用を促進するためにスマホ教室を開催し、社協のPRや地域とつながる手段となるよう務めた。

町福祉センター施設管理者としては引き続き、安全な環境を確保し、建物の維持管理・環境美化に努めた。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入浴施設の休止や一部利用制限を設けたが、短期間であったため昨年度より利用者が増加した。

1 要支援者の自立支援に向けた取組み

(1) 生活資金支援事業

① 資金貸付事業

ア 時津町福祉資金

町内に1年以上居住する生活が困難な世帯で、生活再建に必要な資金の融通を他から受けることが困難であると認められる世帯を対象に、無利子で資金の貸付を行った。

(単位：円)

貸付内訳	貸付額	件数	償還額	件数
生活資金	397,000	7件	567,000	51件

令和3年度	397,000円	令和2年度	640,000円	令和元年度	309,000円
-------	----------	-------	----------	-------	----------

イ 長崎県生活福祉資金

低所得世帯、障害者または高齢者のいる世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的に貸付を行った。資金貸付は、総合支援資金・福祉資金・教育支援資金の3種類。

(単位：円)

資金の種類		件数	貸付額
総合支援資金		0件	0
福祉資金		0件	0
教育支援資金	教育支援費	4件	3,312,000
	就学支度費	4件	1,446,000
合計		8件	4,758,000

令和3年度	4,758,000円	令和2年度	10,038,000円	令和元年度	4,489,000円
-------	------------	-------	-------------	-------	------------

新型コロナウイルス感染症の影響による貸付資金 (単位：円)

資金の種類	件数	貸付額
緊急小口資金特例貸付	85件	16,950,000
総合支援資金特例貸付	124件	69,110,000

(2) 相談支援事業

① 心配ごと相談所の運営

毎月第1、第3金曜日に時津町役場、奇数月第2金曜日に町福祉センターにおいて午前9時30分より12時まで開設。

※9月・2月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため1ヶ月間中止した。

場 所	相談 開設数	相 談 者			
		男性	女性	小計	合計
役場会議室	16	5	6	11	11
町福祉センター	2	0	0	0	
主な相談内容					
家族	生計	住宅	健康・衛生	財産	事故
5	4	4	3	2	2
令和3年度 11名		令和2年度 9名		令和元年度 17名	

相談員体制：7名（民生委員児童委員2名・学識経験者4名・手話通訳者1名）

開設日対応：相談員2名（交代制） 第1金曜日は手話通訳者を含め3名

傾聴・助言を行い、相談内容に応じて弁護士協会・法テラス等の専門機関を紹介。

② 弁護士法律相談

毎月第4金曜日に時津町役場において午前9時30分より12時まで無料で開設。

※9月・2月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

場所	相談 開設数	相 談 者			
		男性	女性	合計	
役場会議室	8	9	11	20	
主な相談内容					
相続	離婚	不動産	交通事故	消費者被害	家族
8	2	4	1	2	1
令和3年度 20名		令和2年度 31名		令和元年度 37名	

※7月は祭日と重なったため中止

(3) 日常生活自立支援事業（県受託） 委託料908,400円

「福祉あんしんセンターとぎつ」として福祉サービスの利用や日常の金銭管理等の判断が困難な方を対象に、地域の中で安心した生活が送れるように支援員を通じて支援した。

① 利用回数（利用者15名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	18	12	16	17	17	18	25	19	22	20	19	21	224
令和3年度	224回（15名）			令和2年度 230回（11名）				令和元年度 191回（12名）					

② 相談受付件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
問い合わせ	1	0	0	3	3	1	0	0	0	0	1	2	11
新規相談	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	1	6
相談件数	38	45	51	47	52	55	57	50	49	43	61	59	607

(4) 生活困窮者自立相談支援事業（県受託） 委託料10,331,380円

困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状況に応じた包括的な相談支援等を実施することにより、経済的社会的に自立してもらうために支援。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者への支援の強化が求められる中、人員体制や環境の整備を行い、現下の情勢における必要な支援を実施することを目的に事業が強化された。

① 新規相談受付件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規相談受付件数	16	21	17	16	18	19	17	12	6	9	7	9	167
令和3年度 167件	令和2年度 333件				令和元年度 52件								

② 支援実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
他機関へつないだ数	2	8	18	29	13	54	82	54	51	25	59	70	465
情報提供	69	86	84	88	78	115	126	86	67	82	147	142	1,170
プラン作成	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	6
支援完了	0	0	0	2	3	1	2	2	1	1	0	1	13
支援継続	69	86	84	86	75	114	124	84	66	79	116	119	1,102

③ 新型コロナウイルス感染症の影響による給付金・支援金

資金の種類	件数
住居確保給付金	2件
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金	5件

※給付額は、要件を満たす場合に世帯状況により県が決定。

(5) たすけあいレスキュー事業

時津町内に居住する低所得者に対し、緊急的かつ一時的に食糧等の確保ができなくなった世帯に、現物給付等による迅速な支援を行った。

支援回数 49件（食品・飲み物等）

※一部はセブンイレブン・ジャパン、県社協からの寄贈を含む。

(6) 見舞金等の配布

① 長崎県共同募金会見舞金支給（令和3年度 2件 20,000円）

小災害（火災・風水害等）を受けた被災者に対し、県共同募金会と連携し見舞金を配布。

② 日本赤十字社県支部救援物資支給

小災害（火災・風水害等）を受けた被災者に対し、救援物資を配布。

（令和3年度 2件 毛布9枚・緊急セット3個・安眠セット2枚）

③ 歳末たすけあい事業

歳末たすけあい募金を、低所得世帯、在宅重症心身障害児・者、長期ねたきり者、交通遺児へ支援金配分を行った。令和3年度、全区分の配分金を見直し、増額した。

（単位：円）

低所得世帯	14名	220,000	単価 15,000円（家族一人増に対し1,000円追加）
心身障害児・者	39名	390,000	単価 10,000円
長期ねたきり者	0名	0	単価 10,000円
交通遺児	0名	0	単価 10,000円
合計	53名	610,000	

令和3年度 610,000円	令和2年度 342,000円	令和元年度 335,000円
----------------	----------------	----------------

2 福祉事業の取組み

(1) 高齢者見守り活動

① 高齢者配食サービス（中止）

ア 配食の利用状況

実施日	4月		5月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	14	28	12	26	8	22	13	27	10	24	8	15	12	26	9	16	9	23
利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調理ボランティア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和3年度	0名		0名		0名		0名		2,731名									
令和4年度	0名		0名		0名		0名		309名									
															合計	0		
																0		

※配食に代わるものとして以下のものを利用者に配布した。

令和3年12月（飾りかご・五島うどん）・令和4年2月（除菌シート）

- ② ふれあいの集い（中止）
- ③ 高齢者バスハイキング（中止）

(2) 教室・サロン（町内在住60歳以上の方）

- ① ゆう遊塾（共催：時津町） 6回開催 23人参加

令和3年度	110名	令和2年度	0名	令和元年度	124名
-------	------	-------	----	-------	------

- ② アミーゴサロン（共催：NPO法人コミュニティ時津） 10回開催 15人参加

令和3年度	125名	令和2年度	0名	令和元年度	176名
-------	------	-------	----	-------	------

- ③ 社協サロン（中止）

令和3年度	0名	令和2年度	0名	令和元年度	381名
-------	----	-------	----	-------	------

- ④ スマホ教室 5回開催 10人参加

令和3年度	49名
-------	-----

(3) 軽スポーツ大会

高齢者、障害のある方、ボランティア団体等によるスポーツ交流。

- ① ローンボウル大会（中止）

令和3年度	0名	令和2年度	0名	令和元年度	88名
-------	----	-------	----	-------	-----

- ② ゲートボール大会（中止）

令和3年度	0名	令和2年度	0名	令和元年度	78名
-------	----	-------	----	-------	-----

- ③ グラウンドゴルフ大会

令和3年度	119名	令和2年度	0名	令和元年度	145名
-------	------	-------	----	-------	------

- ④ 室内ベタンク大会（中止）

令和3年度	0名	令和2年度	0名	令和元年度	200名
-------	----	-------	----	-------	------

- ⑤ 玉突き大会（中止）

令和3年度	0名	令和2年度	0名	令和元年度	0名
-------	----	-------	----	-------	----

(4) 福祉学習の場の提供（ふれあい体験学習）

- ① 小学生対象（中止）

令和3年度	0名	令和2年度	0名	令和元年度	122名
-------	----	-------	----	-------	------

- ② 中学生対象（中止）

令和3年度	0名	令和2年度	0名	令和元年度	10名
-------	----	-------	----	-------	-----

職場体験の受入（受入 0名）

令和3年度	0名	令和2年度	0名	令和元年度	2名
-------	----	-------	----	-------	----

- ③ 高校生対象（中止）

職場体験の受入（受入 0名）

- ④ 社協スクール（中止）

令和3年度	0名	令和2年度	0名	令和元年度	120名（4日間）
-------	----	-------	----	-------	-----------

(5) 活動の助成・協力

① 福祉団体 (単位：円)

団体名	助成金
町シニアクラブ連合会	60,000
町身体障害者福祉協会	60,000
町手をつなぐ育成会	60,000
合計	180,000

② ボランティア協力校 (単位：円)

学校名	助成金
青雲学園中学校	30,000
時津中学校	30,000
鳴北中学校	30,000
時津小学校	30,000
時津北小学校	30,000
時津東小学校	30,000
鳴鼓小学校	30,000
合計	210,000

(6) 広報啓発

「社協だより」を年4回発行(各9,800部)。

夏休み特集号は、ふれあい体験教室、社協スクールの中止により休止した。また、ホームページ・LINEによる情報提供を適宜行った。

(7) ボランティア活動推進事業

① 社協まつり：隔年開催 (中止)

令和3年度 0名	令和元年度 200名	平成29年度 250名
----------	------------	-------------

② ボランティアチャレンジ2021

※事業中止のためボランティア募集は中止

令和3年度 0名	令和2年度 0名	令和元年度 13名
----------	----------	-----------

③ ボランティアセンターの運営

ボランティア保険加入手続きと登録。各種ボランティア情報の提供。

加入者数：個人・団体含 326名

④ 災害ボランティアセンターの運営の取組み

時津町地域防災計画に位置づけられた災害ボランティアセンターとして、設置・運営マニュアル(平成30年6月作成)に基づく訓練は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施。

平成30年7月に時津町と時津町社協との災害ボランティアセンター設置及び運営に関する協定を締結。

(8) ファミリー・サポート・センター事業(町受託) 委託料 3,300,000円

子育てを応援してほしい人(利用会員)と子育てを応援したい人(協力会員)が会員となり、一時的な子育てを助け合う有償ボランティアにより支援する事業。継続的な事業普及と支援に努めた。

① 講習会の開催

ア 利用会員向け

開催日	回数	参加者	場所
3	随時	19	町福祉センター

イ 協力会員向け

開催日	参加者	場所	事業協力団体	
4	2/17	6	町福祉センター	時津町保健センター
	2/24	6	町福祉センター	日本赤十字社
3	3/10	5	町福祉センター	こぼと保育園

ウ 両方会員向け (中止)

開催日	参加者	場所	事業協力団体		
-	-	-	0	-	-

② 登録会員数 ※令和4年3月末日現在

利用会員	協力会員	両方会員	会員合計
144	66	15	225

③ 利用実績 (利用者8名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数 (延人数)	8	7	9	8	17	6	6	9	9	7	7	14	107
令和3年度	107回			令和2年度	133回			令和元年度	117回				

④ 利用目的

利用目的	件数	利用目的	件数
保育施設等の迎え+帰宅後の預かり	89	買い物等の外出の預かり	0
学校の放課後の預かり	0	放課後児童クラブの放課後の預かり	8
学校行事の預かり	1	その他	9
合計			107

⑤ 交流会

開催日	内容	参加者数	備考
3/8/18	押し花製作	9	花サロンA tuko
3/12/9	しめ縄リース製作	7	クラフトアレンジ正月飾り

- (9) 生活支援サポートセンター事業 (町受託) 委託料 1,404,000円
 住民ボランティアによる生活支援サポーターが利用者宅を訪問し、日常生活の援助(ゴミ出し、買い物、掃除・洗濯、調理、外出先でのお手伝い等)を行う事業。継続的な事業普及並びに支援に努めた。

また、相談・利用のマッチングの他、情報交換のために交流会を開催した。

① サポーター養成講座の開催

開催日	内容	参加者数	講師
3/9/9	高齢者を取り巻く社会の現状 やってみよう!ボランティア!	16	町地域包括支援センター 県社会福祉協議会
	3/9/16		高齢者の心と身体の変化 傾聴 コミュニケーションのコツ
3/10/7	生活支援サポーターの活動を知ろう 生活支援サポーターの活動システム説明	11	町社会福祉協議会 町高齢者支援課

② サポーター登録者数

登録者数	53	※令和4年3月末日現在
令和3年度	53名	令和2年度 53名 令和元年度 48名

③ 支援実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用数	51	39	40	43	45	42	39	40	37	41	40	44	501
サポーター数	16	14	15	14	12	12	12	13	12	10	10	8	148
令和3年度	501名			令和2年度	438名			令和元年度	286名				

④ 支援内容

支援内容	件数	支援内容	件数
ゴミ出し	218	小掃除(玄関・窓ふき)	1
買い物	177	調理	0
掃除	59	傾聴コミュニケーション	24
エアコン掃除	3	衣服等の修繕	4
草むしり・庭掃除	14	薬の受取り	1
合計			501

⑤ 交流会の開催

開催日	内容	参加者数	備考
3/12/16	サポーター同士の交流会	26	情報交換

3 社会福祉協議会会員加入推進活動への事業

福祉活動に理解のある地域住民、団体・福祉施設並びに各事業所に対し加入依頼を行い、継続的な自主財源の確保に努めた。

(1) 会費

(単位：円)

法人		個人(団体を含む)		合計
加入数	金額	加入数	金額	
17	85,000	2,211	1,105,455	1,190,455

令和3年度 1,190,455円	令和2年度 1,498,500円	令和元年度 1,459,950円
------------------	------------------	------------------

(2) 寄付金

(単位：円)

寄付金内訳				
件数	指定寄付	件数	一般寄付	合計
16	890,000	2	15,282	905,282

令和3年度 905,282円	令和2年度 1,201,503円	令和元年度 1,565,390円
----------------	------------------	------------------

4 日本赤十字活動

(1) 募金活動の協力

※街頭募金は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(単位：円)

個人	団体・職域	合計
1,519,270	75,177	1,594,447

令和3年度 1,594,447円	令和2年度 1,546,193円	令和元年度 1,830,797円
------------------	------------------	------------------

5 共同募金事業

(1) 赤い羽根共同募金の協力

※街頭募金は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(単位：円)

募金実績(県共同募金会へ送金)			
戸別	法人(募金箱含む)	学校・団体等	合計
1,823,761	292,131	161,194	2,277,086

令和3年度 2,277,086円	令和2年度 2,326,750円	令和元年度 2,362,604円
------------------	------------------	------------------

共同募金配分金 ※募金額に応じて支給される地域福祉事業費

令和3年度 1,418,000円	令和2年度 1,442,000円	平成元年度 1,495,000円
------------------	------------------	------------------

(2) 小災害見舞金の配布

見舞金 2件

(3) 歳末たすけあい運動 (単位：円)

① 募金活動の実施	募金実績	958,200
-----------	------	---------

令和3年度 958,200円	令和2年度 1,121,848円	平成元年度 846,300円
----------------	------------------	----------------

② 歳末たすけあい事業 (単位：円)

歳末たすけあい支援金	在宅福祉事業	事務費	支出合計
(53件) 610,000	210,200	38,000	858,200

6 福祉機器の貸出

(1) 車いすの貸出(短期間)

通院や旅行等のために、車いすを貸し出した。(実績 29件)

(2) スポーツ用具等の貸出

地域で行われる催し物やサロン活動を支援するため、スポーツ用具等を貸し出した。

- ① ローンボウルス 3件
- ② 室内ペタンク 3件
- ③ パイプテント 0件
- ④ けん引式車いす補助装置 0件
- ⑤ 高齢者疑似体験 0件
- ⑥ 輪投げ 1件

7 町総合福祉センターの運営管理 ※管理費用：町福祉センター 32,941,000円
ひまわりの園 0円

(1) 維持管理（指定管理期間：平成31年度～令和5年度）

指定管理者として、安全管理に十分留意するとともに環境美化に努めた。

① 開館状況（月～金曜日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	21	18	22	20	21	20	21	20	20	19	18	22	242
令和3年度	242日			令和2年度 243日				令和元年度 241日					

② 避難所開設

令和2年12月に時津町と時津町社協との避難所運営支援に関する協定を締結している。

開設日	人数	世帯数	備考
8/12～8/14	11	7	大雨特別警報

③ 研修室等の貸出

時津町総合福祉センター条例に準じて一部制限をして部屋の貸出を行った。

団体利用者（部屋の貸出分）							利用者総計
区分	高齢者	障害者	母子	父子	行政 その他	合計a	a+b
人数	906	3,509	0	0	2,907	7,322	13,393
割合	12%	48%	0%	0%	40%	100%	
令和3年度	13,393名		令和2年度 8,156名		令和元年度 25,469名		

(2) 利用促進

① 入浴施設の開放

月・水・金曜日の週3回、高齢者・母子・父子・障害者等を対象に開設し、憩いの場の提供に努めた。7月・9月・3月の入浴再開については、新型コロナウイルス感染予防対策を講じ、一部制限をして行った。

ア 入浴施設の開放

区分	個人利用者（2階入浴施設 月・水・金）							
年代	60～69才		70～79才		80以上		小計	
性別	男	女	男	女	男	女	男	女
人数	658	203	1,366	1,848	792	1,203	2,816	3,254
小計	861		3,214		1,995		6,070	
区分	個人利用者			※入浴開館日87日、1日平均70名				
年代	障害者	母子・父子		合計b				
性別	男・女	男・女						
人数	1	0		6,071				
小計	1	0						
令和3年度	6,071名		令和2年度 1,519名		令和元年度 14,557名			

イ 行政区別利用状況 (2階入浴施設個人利用者)

行政区	子々川	日並	久留里	左底	元村	
人数	10	654	693	1,057	856	
割合	1%	11%	11%	17%	14%	
行政区	野田	浦	浜田	小島田	西時津	合 計
人数	343	326	1,592	196	344	6,071
割合	6%	5%	26%	3%	6%	100%

② 体操教室・玉突き大会

ア がんばらんば体操教室 (毎週月曜日10時45分～11時45分)

新型コロナウイルス感染予防対策を講じ、20名に制限をして行った。

実施回数：30回

参加延べ人数：508名

会場：町福祉センター

講師：専任インストラクター

令和3年度	508名	令和2年度	105名	令和元年度	1,155名
-------	------	-------	------	-------	--------

イ 玉突き大会 (中止)

令和3年度	0名	令和2年度	0名	令和元年度	16名
-------	----	-------	----	-------	-----

③ 生活相談所の開設

日常生活の悩みごと相談に努め、必要に応じては関係機関に繋げた。

④ 福祉バスの貸出

月・水・金曜日は施設利用者の巡回送迎を実施のほか、福祉バス運行規則に準じて貸出を行ったが、令和2年6月からは人数制限等を設けて実施した。

ア 定期マイクロバス運行状況 (地区別・配食ボランティア送迎は往復)

項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
地 区 別	子々川・日並	回数	18	6	0	22	14	8	26	24	22	10	0	16	166
	久留里	利用者数	110	34	0	110	68	52	226	196	200	76	0	96	1,168
	野田・浦	回数	18	6	0	22	14	8	26	24	22	10	0	16	166
	浜田・小島田	利用者数	136	40	0	142	102	54	252	262	250	98	0	164	1,500
配食ボランティア	西時津・元村	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
バス貸出	回数	3	0	3	2	0	0	3	4	0	0	0	0	2	17
	利用者数	41	0	48	42	0	0	45	90	0	0	0	0	39	305
合 計	回数	39	6	3	46	28	16	55	52	44	20	0	34	343	
	利用者数	287	74	48	294	170	106	523	548	450	174	0	299	2,973	
令和3年度		2,973名			令和2年度			1,060名			令和元年度			6,696名	

⑤ ロビー展示

ア 町福祉センターロビーを活用した展示

開催日・展示日	内 容	参加者数	備 考
3/11/15	寒蘭展示	200	花展示 (個人)
4/1/12	時津なつかしの写真展	600	写真展示
2/8	雛まつり展示	800	人形展

⑥ 年間利用者数 a+b+②+④配食ボランティア送迎+⑤ 15,501名

〈 介護福祉事業 〉

高齢者や障害者等が、住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、各機関と連携しサービスの提供に努めた。また、新型コロナウイルス感染対策の徹底に努め事業を行ったが、事業所内で陽性者が確認された。速やかに対策を講じ対応する事で、最小限に防ぐことができた。休業したことで収入が減少する月もあったが、新規利用者の受け入れを積極的に行い、安定した経営ができた。

1 職員数

職員 28名 (内正規職員5名 非常勤職員23名)

2 重点項目及び取り組み状況

- (1) 自立支援の理念に基づいたサービスの提供に努める。
- (2) 感染症や災害発生時、必要な介護サービスを提供できる体制を構築する。
- (3) 地域と連携した災害への対応を検討する。
- (4) 専門性の高い介護技術を習得しようとする者に研修の受講支援を行う。
- (5) マスク着用・検温・喚気・手指消毒・室内備品消毒等の感染対策を徹底し、事業を継続する。

5項目の取り組みとして、利用者本人の自立をできる限り支援することで、利用者及び家族の家庭生活を支えた。感染症発生時は、感染拡大のリスクがある事業所を休業し、ひとり暮らしや重度障害者等の支援が必要な利用者については、感染対策を徹底し事業を継続した。また、地域と連携した災害への対応や研修については、新型コロナ感染防止のため実施できなかったが、今後、災害等によりサービスの提供が困難となった場合必要な人材を確保しつつ、継続的なサービス提供が維持できるよう取り組む。

3 介護保険事業

(1) 居宅介護支援事業

①【業務内容】

利用者またはご家族の依頼に基づき、介護支援専門員がニーズに沿ったケアプランを作成し、必要な支援が提供されるよう事業者との調整を行った。

②【実施内容】

地域包括支援センター並びに事業所等関係機関との連携を図り、利用者が必要なサービスを提供した。

③【利用実績】

(ア) 介護保険利用者ケアプラン作成数

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	割合(%)
要介護5	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	22	2
要介護4	11	11	10	8	8	10	11	12	10	10	10	10	121	12
要介護3	12	12	11	11	12	12	10	11	12	12	10	12	137	13
要介護2	20	21	24	26	26	27	27	26	27	26	27	26	303	30
要介護1	38	38	38	36	34	34	35	36	36	35	39	37	436	43
合計	82	83	85	83	82	85	85	87	87	85	88	87	1,019	100
令和3年度	1,019人			令和2年度	1,008人			令和元年度	830人					

(イ) (ア) の地区別利用者数

地区名	子々川	日並	久留里	左底	元村	野田	浦	浜田	小島田	西時津	町外	合計
人数	30	54	134	287	91	117	40	154	24	88	0	1,019
割合(%)	3	5	13	28	9	12	4	15	2	9	0	100

(ウ) 介護予防サービス・支援計画書作成数(町受託数)(委託料 3,448円/月)

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	割合(%)
要支援2	15	14	13	14	15	15	14	14	14	14	12	12	166	54
要支援1	10	10	10	11	10	11	11	10	10	10	10	10	123	40
事業対象者	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	20	6
合計	26	25	24	26	27	28	27	26	26	26	24	24	309	100
令和 3年度	309人			令和 2年度	239人			令和 元年度	242人					

※事業対象者とは、基本チェックリストの判定で事業の対象となられた方です。

(エ) (ウ) の地区別利用者数

地区名	子々川	日並	久留里	左底	元村	野田	浦	浜田	小島田	西時津	町外	合計
人数	0	33	16	38	46	52	31	30	24	39	0	309
割合(%)	0	11	5	12	15	17	10	9	8	13	0	100

(2) 訪問介護事業

①【業務内容】

訪問介護員(ホームヘルパー)が自宅を訪問し、入浴、排泄、食事等の身体介護や調理、洗濯、掃除、買物など生活援助を行った。

②【実施内容】

サービス提供責任者とスタッフが、面談を重ね情報共有することで、介護の支援に限らず周辺の生活課題を見つけ、問題解決につなぐことができた。

③【利用実績】

(ア) 介護保険利用者数

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	割合(%)	実利用者数
要介護5	21	20	22	22	21	21	22	21	21	21	22	21	255	13	1
要介護4	13	13	13	11	17	26	24	28	30	28	30	18	251	12	2
要介護3	0	4	10	9	9	9	8	9	9	8	8	9	92	5	1
要介護2	39	56	65	72	65	49	44	48	47	41	54	62	642	32	5
要介護1	72	73	67	61	38	39	38	54	68	59	85	102	756	38	12
合計	145	166	177	175	150	144	136	160	175	157	199	212	1,996	100	21
令和 3年度	1,996人			令和 2年度	1,779人			令和 元年度	1,650人						

(イ) (ア) の地区別利用者数

地区名	子々川	日並	久留里	左底	元村	野田	浦	浜田	小島田	西時津	町外	合計(人)
人数	254	192	113	345	477	100	32	449	0	34	0	1,996
割合(%)	13	10	6	17	23	5	2	22	0	2	0	100

(ウ) 介護予防利用者数

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	割合(%)	実利用者数
要支援2	66	61	62	63	47	50	66	67	62	49	55	61	709	40	10
要支援1	74	71	83	84	89	96	92	92	100	68	71	74	994	56	13
事業対象者	4	9	8	9	9	5	0	0	4	8	8	7	71	4	2
合計	144	141	153	156	145	151	158	159	166	125	134	142	1,774	100	25
令和 3年度	1,774人			令和 2年度	1,555人			令和 元年度	1,393人						

(エ) (ウ)の地区別利用者数

地区名	子々川	日並	久留里	左底	元村	野田	浦	浜田	小島田	西時津	町外	合計(人)
人数	50	24	294	97	244	163	86	651	56	109	0	1,774
割合(%)	3	1	17	6	13	9	5	37	3	6	0	100

(3) 通所介護事業

①【業務内容】

要介護、要支援、日常生活支援総合事業の認定を受けた方が在宅で生活できるよう日常生活の自立を高めるため食事、入浴、排泄、その他日常生活に必要な生活機能訓練等のサービスを日帰りで提供した。

②【実施内容】

(ア) 通所利用時は、できるだけ身体を動かすことを目標に、午前、午後に分けて、ストレッチ体操やスクエアステップ、音楽に合わせた体操など取り組んだ。

(イ) 季節ごとの作品作りや塗り絵等、手先を使う作業や、頭の体操ドリルを取り入れ、認知症予防を行った。

③【利用実績】

(ア) 通所介護事業稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数	25	23	26	25	23	24	26	25	25	14	22	26	284
利用介護者数	362	324	392	364	319	324	351	322	327	189	278	362	3,914
予防	127	103	134	118	113	129	134	125	118	74	91	115	1,381
合計	489	427	526	482	432	453	485	447	445	263	369	477	5,295

(イ) 介護度内訳

(a) 介護保険利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	割合(%)	実利用者数
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	46	33	37	34	19	17	23	15	21	13	19	18	295	7	1
要介護3	8	8	10	6	8	8	8	8	8	1	0	0	73	2	0
要介護2	74	68	92	92	83	76	82	71	77	41	75	99	930	24	9
要介護1	234	215	253	232	209	223	238	228	221	134	184	245	2,616	67	21
合計	362	324	392	364	319	324	351	322	327	189	278	362	3,914	100	31
令和3年度	3,914人			令和2年度	4,371人			令和元年度	4,180人						

(b) (a)の地区別利用者数

地区名	子々川	日並	久留里	左底	元村	野田	浦	浜田	小島田	西時津	町外	合計(人)
人数	35	138	804	1,972	72	161	291	311	0	130	0	3,914
割合(%)	1	4	21	50	2	4	7	8	0	3	0	100

(c) 介護予防利用者数

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	割合(%)	実利用者数
要支援2	96	79	88	83	71	73	77	76	66	44	65	78	896	65	10
要支援1	27	21	32	25	36	40	44	42	44	24	22	32	389	28	7
事業対象者	4	3	14	10	6	16	13	7	8	6	4	5	96	7	1
合計	127	103	134	118	113	129	134	125	118	74	91	115	1,381	100	18
令和3年度	1,381人			令和2年度	1,127人			令和元年度	971人						

(d) (c) の地区別利用者数

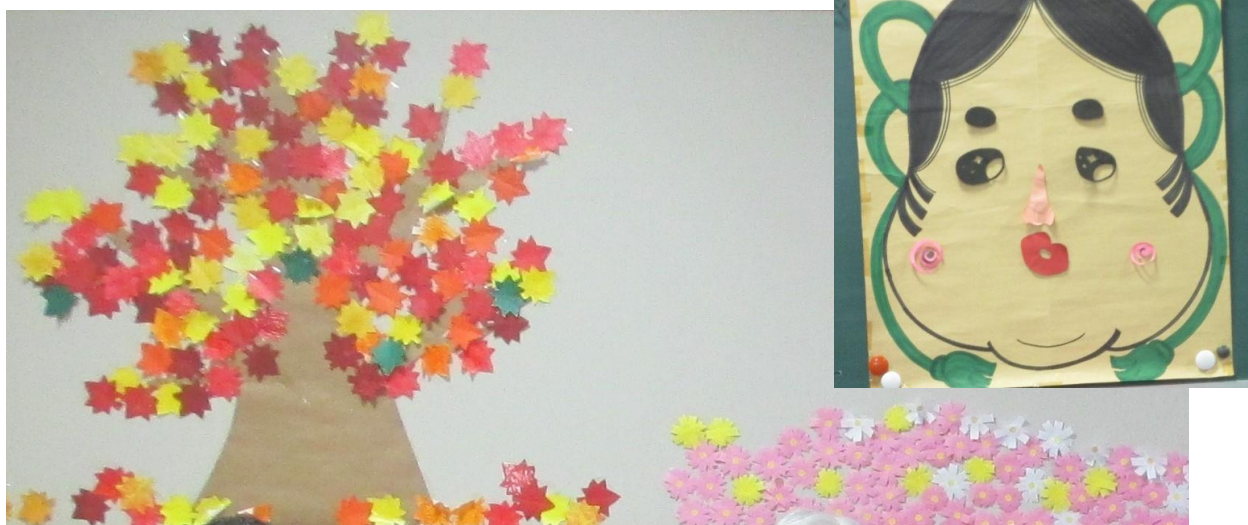
	子々川	日並	久留里	左底	元村	野田	浦	浜田	小島田	西時津	町外	合計 (人)
人数	0	128	219	266	101	280	140	150	61	36	0	1,381
割合 (%)	0	9	16	19	7	20	11	11	4	3	0	100

(ウ) 体験学習・交流受け入れ

新型コロナウイルス感染の影響で、各学校より体験学習や交流など依頼がなかった。

(エ) 行事

開催日	内容
3月 9日 ^{14~15}	敬老会
12月 ^{10~11}	クリスマス会 (親睦会)



4 障害福祉サービス事業

(1) 居宅介護・重度訪問介護・同行援護・移動支援事業

①【業務内容】

(ア) 居宅介護

居宅において、入浴、排泄、食事等の介護、調理、洗濯や掃除等の家事及びその他の生活全般にわたる援助を行った。

(イ) 重度訪問介護

重度の肢体不自由で常に介護を必要とする方に、居宅において入浴、排泄の介護、調理、洗濯や掃除等の家事及び生活等に関する相談及び助言、その他全般にわたる援助並びに外出時における移動中の介助を総合的に行った。

(ウ) 同行援護

視覚障害者への移動時及びそれに伴う外出先において必要な視覚的情報の支援 (代筆・代読を含む) や移動の援護、排泄、食事等の介助、その他外出する際に必要となる援助を行った。

(エ) 移動支援

屋外での移動が困難な障害をお持ちの方について、外出の支援を行った。

②【実施内容】

障害のある方々の社会活動や、生活全般にわたる援助について、利用者に寄り添いながら支援を行った。

③【利用実績】

(ア) 利用者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	割合(%)	実利用者数
居宅介護	46	32	40	42	56	53	51	49	51	41	32	36	529	49	6
重度支援	28	29	28	29	30	27	30	28	30	24	24	22	329	30	2
同行援護	19	13	19	17	13	18	17	17	21	15	14	17	200	19	5
移動支援	2	0	3	3	1	1	3	3	2	1	0	4	23	2	1
合計	95	74	90	91	100	99	101	97	104	81	70	79	1,081	100	14
令和 3年度	1,081人			令和 2年度	896人			令和 元年度	809人						

(イ) (ア) の地区別利用者数

地区名	子々川	日並	久留里	左底	元村	野田	浦	浜田	小島田	西時津	町外	合計(人)
居宅介護	0	0	0	116	123	62	194	9	0	11	14	529
重度支援	0	0	0	107	0	222	0	0	0	0	0	329
同行援護	0	0	0	0	107	45	0	48	0	0	0	200
移動支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0	23
合計	0	0	0	223	230	329	194	57	0	34	14	1,081

5 受託事業

(1) 軽度生活援助事業

委託料：1時間あたり 2,000円

対象者：介護保険非該当者

①【業務内容】

軽易な日常生活の援助を行うことにより、在宅のひとり暮らし高齢者等の自立した生活の継続を可能にすると共に、要介護状態への進行を防止することを目的とする。

②【利用者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	実利用者数
軽度支援	0	0	0	0	0	0	2	7	5	4	3	4	25	1
令和 3年度	25人			令和 2年度	15人			令和 元年度	35人					

(2) 通所型サービスC（短期集中予防サービス）事業

委託料：利用者1人につき1回あたり 3,311円

対象者：要支援1、2の認定者、介護予防・生活支援サービス事業対象者

①【業務内容】

理学療法士の指導による利用者の身体状況に応じた運動プログラムを展開し、体力向上転倒予防等、活動的な日常生活が送れるよう支援した。

②【実施内容】

利用者の状態に合わせ、運動プログラムを作成し、ストレッチ体操・筋力トレーニング・レクリエーション等を行い、体力向上、転倒予防、人との交流にて活動的な生活が送れるように支援した。

③【利用者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	実利用者数
男性	3	3	5	3	4	4	0	3	10	6	9	15	65	3
女性	31	19	24	18	9	15	7	5	8	4	7	13	160	3
合計	34	22	29	21	13	19	7	8	18	10	16	28	225	6
令和 3年度	225人			令和 2年度	70人			令和 元年度	36人					

〈時津町児童発達支援センター ひまわりの園事業〉

児童発達支援の拠点施設として多職種による培ってきた専門性を活かし、地域の中で発達に課題を持った幼児が成長していく上で、切れ目ない支援が受けられるよう関係機関と連携を図りながら、早期療育に向けて4つの事業を展開し支援した。

また、作業療法士や言語聴覚士については、児童発達支援事業での保護者講座の講師を行う等、事業の枠を超えて専門職の知識を活かした支援を行った。3年度も感染に配慮しつつ、対策を図りながら開所継続に向け努力した。

さらに開園40周年の式典として、規模の縮小や人数制限を行い卒園児保護者の体験談を交えて開催した。

令和4年1月16日（日）開園40周年記念式典

参加者	来賓	講話者	在園児	保護者	合計
参加人数	9	1	19	19	48名

1 児童発達支援センター ひまわりの園

園児の特性の多様化に配慮しながら活動の内容に応じて一クラスを更にグループ分けを行うなどして療育を行った。日々の積み重ねにより基本的な生活習慣の習得、運動機能の向上等、個々での成長が見られた。また、園庭の砂場を新しく設置し、園児が遊びやすい環境を整えた。行事については、感染拡大に考慮し昼食を控えたり、クラス単位で時間を分ける等して開催に努めた。

I 児童発達支援

（児童発達支援センターひまわりの園）

（1）運 営

① 定員 30名

ア. 月別利用延数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約児数	30	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	371
利用延数	524	508	627	566	564	542	574	535	573	488	477	620	6,598
令和3年度	6,598人			令和2年度	6,370人			令和元年度	6,343人				

イ. 在籍児年齢区分

	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	合計
男	0	0	1	10	7	6	24
女	0	0	1	1	3	2	7
合計	0	0	2	11	10	8	31

ウ. 障害の内訳

障害の種類	人数	割合 (%)
精神運動発達遅滞	3	10
発達障害	28	90
重症心身障害	0	0
ダウン症候群	0	0
その他	0	0
合計	31	100

エ. 在籍児住所地

所在地	人数	割合 (%)
時津町	20	65
長与町	10	32
西海市	1	3
長崎市	0	0
合計	31	100

オ. 園児の進路

	6歳	5歳	4歳	3歳	2歳	合計
支援学校	2	0	0	0	0	2
支援学級	6	0	0	0	0	6
保育園・幼稚園	0	1	1	0	0	2
転居	0	0	1	0	0	1
在園	0	9	9	2	0	20
合計	8	10	11	2	0	31

② 職員数 20名 (内非常勤15名)

(2) 事業内容

心身の発達に障害があり早期療育が必要とされる、概ね1歳から就学前の幼児を対象に、単独通園形式での療育活動を通して基本的な生活習慣・社会性の獲得を目指した。

①開園日数 243日

②年間行事

開催日	項目	参加者数	場所
3月	4月5日 始園式(新入園児8名)	20	町福祉センター
	23日 親子遠足	54	あぐりの丘
	7月31日 運動会	71	町福祉センター
	10月13日 親子遠足	66	あぐりの丘
	11月16日 みかん狩り	18	濱野様みかん農園
	17日 みかん狩り	21	
12月4日 おたのしみ会	70	町福祉センター	
4月3日	20日 卒園式(卒園児8名)	35	町福祉センター

③ その他

- ・誕生会 隔月1回
- ・音楽療法(グループ訓練) 月3回
- ・集団健診 年2回
- ・歯科検診 年1回

④ 家族支援

概ね年2回行う保護者との面談を通して、家庭での困りごとや発達についての希望を聞き取り個別支援計画を作成し、個々のニーズに合った療育を実施した。また就学についても保護者の意見を尊重しながら支援した。

家族への情報発信として「園だより」「給食だより」を月1回発行した。また、保護者主体の「家族の会」に対して会報への文書寄稿など、互いに連携を図った。さらに保護者支援の一環として、感染に配慮しながら療育についての情報提供や、保護者同士の交流・情報交換の場としてクラスごとに保護者講座を実施した。

開催日			内 容	参加者数	講 師
3	5	24	就学について	8	保育士
	6	28	あそびと発達について	16	作業療法士
	11	8	コミュニケーションとことばの育ち	15	言語聴覚士

⑤ 地域交流・地域支援

・就学に際し教育委員会や就学予定先の学校と連携を図った。

ア. 交流等受け入れ

コロナ感染予防のため例年のような交流ができなかったが、こぼと保育園よりお花のプレゼントやクリスマスには、民生児童委員・長崎経済交流会等からのプレゼントを頂いた。

イ. 実習・体験学習受け入れ

受入日			学 校 名	人数	実 習 内 容
3	8	4	(～6) 長崎県立鶴南特別支援学校	2	社会体験研修(教員)
	9	2	(～15) 長崎純心大学	1	施設実習Ⅰ
	12	6	(～17) 長崎女子短期大学	1	施設実習Ⅰ

*実習等受け入れについては、事前に「健康等調査票」を配布チェックして受け入れた。

II 保育所等訪問支援

地域支援の強化を目指し、訪問支援員が保育園等を訪問し、利用児本人や施設の保育士等に対して集団適応への専門的な支援を行った。

2年度より始めたこの事業も周知が進み、訪問先の協力を得て支援することができ利用児にも集団生活の場での良い変化が見られた。

(1) 運営

① 月別利用延数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約児数	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	19
利用延数	0	2	1	1	0	3	3	3	2	1	2	1	19

② 職員数 5名(兼任)

(2) 事業内容

保護者の要望により、訪問支援員が保育園等へ訪問して利用児本人に対する集団生活適応への専門的な直接支援を行った。また、訪問先施設の職員に対する支援方法の助言・指導も行った。

2 児童発達支援事業所 たんぽぽ

週一回の親子での療育活動を行う中で、ゲームや製作の場面では保護者自身に手本となってもらうなど実体験を通して子どもの困り感に気づき、その対応の経験を積めるよう工夫を行った。

(1) 運 営

① 定員 午前・午後 各5組の親子/日 (月曜日のみ午後10組の親子)

ア. 月別利用延数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約児数	49	50	50	50	50	50	51	51	51	51	51	51	605
利用児数	49	49	49	49	47	48	51	50	50	51	47	51	591
利用延数	184	158	190	180	151	153	176	160	162	143	126	175	1,958
令和3年度	1,958人			令和2年度				1,938人		令和元年度			1,749人

イ. 町別・所属別利用児数

	時津町	長与町	西海市	長崎市	合計	割合(%)
保育園	26	0	0	2	28	55
幼稚園	9	1	0	0	10	20
こども園	8	0	4	1	13	25
合計	43	1	4	3	51	100
割合(%)	84	2	8	6	100	

ウ. 終了後の進路

	6歳	5歳	4歳	3歳	2歳	合計	割合(%)
通常学級	1	0	0	0	0	1	4
通常学級(通級利用)	7	0	0	0	0	7	26
支援学級	18	0	0	0	0	18	66
支援学校	0	0	0	0	0	0	0
幼稚園・保育園	0	0	0	0	0	0	0
他の児童発達支援利用	0	0	0	1	0	1	4
その他(転居等)	0	0	0	0	0	0	0
合計	26	0	0	1	0	27	100

※継続利用児 24名

② 職員数 4名 (兼任1名)

(2) 事業内容

発達障害とその周辺の幼児を対象に、親子通園の形式で小集団による療育活動を通して運動・ことば・社会性・基本的な生活習慣などの発達支援を行った。

① 開所日数 241日

② 家族支援

概ね年に2回行う保護者との面談を通して、家庭での困りごとや発達について希望を聞き取り個別支援計画を作成し、個々のニーズに合った療育を実施した。

また、就園・就学について保護者の意見を尊重しながら支援した。

家族への情報発信として「たんぽぽだより」を月1回発行した。さらに保護者支援の一環として、感染対策に配慮しながら療育についての情報提供や保護者同士の交流情報交換の場として保護者講座・懇談会を実施した。

開催日	内容	参加者	講師
3月5日	(~28) 就学相談の話	14	保育士
7月19日	あそびと発達	12	作業療法士
9月13日	コミュニケーションとことばの育ち	10	言語聴覚士

③ 地域支援

利用児童が通う保育園・幼稚園・子ども園からの見学、連携会議を実施した。
また、就学に向けて教育委員会と連絡会議を実施しスムーズな移行に繋がった。

連携・連絡先	件数
幼稚園・保育園	2
教育委員会	2
学 校	0



開園40周年記念式典

3 相談支援事業

当事業では、主に乳幼児から就学児童の発達に関する相談を受けることが多く、相談経路としては地域の幼稚園・保育園、保健センター、福祉課、教育機関、通所サービス事業所などからである。近年はインターネットの普及により、保護者から直接当事業所へ相談をされるケースも増えている。相談受付後は、相談内容に応じてサービス利用や医療機関への受診がスムーズにできるよう、障害児等療育支援事業を活用するなどして関係機関と連携し支援を行った。

また、今年度もコロナウィルス感染防止対策に配慮しながら対応した。

I 障害者相談支援事業（町受託） 受託金 2,506,000円

（1）運 営

① 職員数 2名

（2）事業内容

電話、来所、訪問等による相談を受け、相談内容に応じて必要な支援内容を検討し、福祉サービスの利用援助や専門機関への紹介等を行った。

また、利用者の支援状況の確認のため関係機関との連絡調整やケース会議を行った。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話	9	5	12	7	8	11	12	6	12	13	8	6	109
来所	4	7	7	4	6	3	8	3	6	7	3	1	59
訪問	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
同行	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
メール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
個別支援会議	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
関係機関	9	6	11	6	9	9	16	8	9	7	6	4	100
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	22	18	30	18	24	23	37	19	27	27	17	11	273
令和3年度	273件			令和2年度	275件			令和元年度	264件				

II 指定障害児相談支援事業

障害児通所支援（児童発達支援センターや児童発達支援事業所、放課後等デイサービス等）を希望する児童の保護者から依頼を受け、自宅訪問を行い児童の状況や課題を把握し、障害児支援利用計画の作成を行った。サービスの利用開始にあたっては、児童の状況や希望する支援を事業所へ伝達し、スムーズに利用開始できるよう連絡調整を行った。

また、継続障害児支援利用援助については、一定期間ごとに自宅訪問し適切な支援が受けられているか見直しを行った。当事業所の現状として、継続契約を希望する方が大半であり新規利用契約の受け入れが厳しい状況が続いている。

(1) 運営

① 職員数 3名

(2) 事業内容

障害児が通所支援を適切に利用できるように、保護者の依頼を受けて障害児の心身の状況、置かれている環境、保護者の意向等を踏まえ障害児支援利用計画案を作成した。支給決定後は、障害児支援利用計画書に基づきサービスが円滑に開始されるよう利用調整を行った。

① 障害児支援利用計画作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
時津町	7	4	2	14	6	7	1	7	7	2	10	1	68
長与町	2	0	0	0	0	2	2	2	2	0	2	2	14
西海市	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	5
長崎市	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
合計	11	5	2	16	6	9	4	9	9	2	14	3	90
令和3年度	90件			令和2年度	100件			令和元年度	111件				

② 継続障害児支援利用援助件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
時津町	9	4	4	8	3	5	6	2	9	1	11	9	71
長与町	2	2	0	2	2	1	0	0	0	0	0	4	13
西海市	0	0	2	0	0	0	1	0	1	0	1	0	5
長崎市	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3
合計	11	6	7	10	5	8	7	2	10	1	12	13	92
令和3年度 92件			令和2年度 92件				令和元年度 113件						

Ⅲ 指定特定相談支援事業

障害福祉サービス（居宅介護・短期入所・生活介護等）を希望する障害児の保護者及び障害者から依頼を受け、自宅訪問を行い対象者の状況や課題を把握しサービス等利用計画の作成を行った。また利用開始後は、対象者ごとの支給決定に基づき継続サービス利用支援を行った。

(1) 運営

Ⅱ(1)と同じ。

(2) 事業内容

障害児及び障害者が障害福祉サービスを適切に利用することができるよう当該者の依頼を受けて心身の状況、置かれている環境、利用意向等を踏まえサービス等利用計画案を作成した。支給決定後は、利用児・者の状況に合わせた利用計画書に基づきサービスの利用調整を行った。

① サービス等利用計画作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
時津町	1	0	1	1	4	0	1	0	4	0	1	0	13
長与町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西海市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎市	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
合計	1	0	1	2	4	0	1	1	4	0	1	0	15
令和3年度 15件			令和2年度 17件				令和元年度 10件						

② 継続サービス利用支援件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
時津町	0	2	0	1	1	0	2	1	1	0	5	3	16
長与町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西海市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎市	0	2	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	6
合計	0	4	1	2	1	0	2	2	2	0	5	3	22
令和3年度 22件			令和2年度 18件				令和元年度 15件						

4 障害児等療育支援事業（県受託） 受託金 3,934,550円

地域の障害児等が個々の発達の状況に合った適切な支援を受けられるよう、関係機関（各市町担当課、保健師等）と連携を図り療育支援を行った。

(1) 運営

① 職員数 5名（内非常勤3名）

(2) 事業内容

① 訪問による療育指導

スタッフが地域の保育園や幼稚園等に訪問して療育指導を行った。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
13	24	36	19	18	16	24	19	23	9	14	24	239

② 外来による専門的な療育相談、指導

在宅の障害児及び保護者に対し、来所していただき発達や療育などに関する各種相談個別の療育指導を行った。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
68	53	86	66	62	53	61	53	70	54	52	80	758

③ 施設職員等への療育技術の指導

地域の保育園・幼稚園等の職員に対し療育について研修や助言等の支援を行った。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0	2	2	1	0	0	3	0	2	1	2	0	13

令和3年度(①+②+③)1,010件	令和2年度 1,170件	令和元年度 1,007件
--------------------	--------------	--------------

ア 町別療育指導件数

指導内容	時津町	長与町	西海市	長崎市	合計
訪問	92	29	112	6	239
外来	400	47	284	27	758
療育技術指導	10	2	1	0	13
合計	502	78	397	33	1,010

イ 職種別療育指導件数

指導内容	言語聴覚士	作業療法士	理学療法士	臨床心理士	小児科医	保育士	合計
訪問	114	125	0	0	0	0	239
外来	231	249	63	84	131	0	758
療育技術指導	5	8	0	0	0	0	13
合計	350	382	63	84	131	0	1,010